

湖南省



令和8年度 一般会計当初予算の概要



KONAN
CITY
SDGs

総務部 財政課



1) 予算編成方針	3ページ
2) 当初予算の概要	4ページ
3) 第三次湖南省総合計画に基づくまちの将来像	5ページ
4) 最重点事業「 庁舎周辺整備事業 」	6～8ページ
5) 第三期湖南省総合戦略 4つの重点プラン	
働く場の創出プラン	9～10ページ
ひとの流れの創出プラン	11～15ページ
こどもまんなかプラン	16～21ページ
まちづくりプラン	22～25ページ
6) 当初予算の詳細	26～28ページ
・一般会計 歳入予算（全体・市税）のあらまし	29～31ページ
・一般会計 歳出予算（性質別・目的別）のあらまし	32～33ページ
・基金の状況	34～35ページ
・地方債の状況	36～37ページ
・その他事業の状況（消費税増収分充当事業、物価高騰対策事業、地域未来交付金事業）	38～40ページ

国の動向

我が国の経済状況は、内閣府が公表した9月の月例経済報告によれば、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるが、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクには留意が必要である。加えて、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要があるとされている。

国は、令和8年度予算編成において、当面のリスクへの備え・対応に万全を期すほか、賃上げ支援の施策を総動員するとともに、日本経済全国津々浦々の成長力を強化することによって、成長型経済への移行を確実にすることを目指す。

地方創生2.0の推進、物価上昇を上回る賃金上昇の普及・定着、官民連携による投資の拡大、防災・減災・国土強靱化、防衛力の抜本的強化をはじめとする我が国を取り巻く外交・安全保障環境の変化への対応、外的環境の変化に強い経済構造の構築、少子化対策・こども政策の着実な実施など、重要政策課題に必要な予算措置を講ずることによって、メリハリの効いた予算編成とすることとしている。

湖南省市の予算編成方針

令和8年度当初予算は、限られた財源のもと「選択と集中」をもって、令和8年3月に策定の第三次湖南省市総合計画に基づき、まちの将来像「**ずっとここに暮らしたい！ みんなで創ろう 笑顔つなぐ・つながる湖南**」をめざして取り組むものとする。総合計画の重点プランである「第三期湖南省市総合戦略」に示されている**4つのプランと7つの政策パッケージ**を施策の柱として、それぞれのプランの目標達成に向けた施策の展開を重点的に図り、市長の所信表明や施政方針で示された「**3つのビジョンと12のゴール**」の達成につなぐこととし、その手法については市民と十分議論を重ね推進するものとする。その中でも、「庁舎周辺整備事業」を令和8年度の最重点事業と位置づける。

なお、ハード事業に関しては、超高齢化社会を見据え、今後実施する新規事業は財政の健全化を最優先としながら、庁舎周辺整備事業をはじめ、湖南省市公共施設等総合管理計画個別施設計画に基づく公共施設長寿命化事業など、過去からの課題に取り組むものとする。

予算編成の行動指針として、次に示す各事項において遵守し、特に各部局が連携して課題の解決に取り組み、事業間で相乗効果が発揮できるような施策の展開を図り、当初に詳細な計画の確立および事業進捗管理の徹底を行うものとする。

- (1) 行政改革の着実な実施 (2) 投資的事業の計画的な計上 (3) 歳入の的確な確保 (4) 基金の的確な確保 (5) 国・県の動向の的確な把握と対応



当初予算額 **263億円** ※過去2番目の規模
【市全体予算額 **435億7,649万円** 対前年度当初比▲1億7,726万円 (▲0.4%)】

R7年度当初予算額 269億円
対前年度当初比 ▲6億円 (▲2.2%)

27. 28ページ [▶](#)

地方交付税 **25億5,900万円**
※普通交付税の額

R7年度当初予算額 27億9,000万円
対前年度当初比 ▲2億3,100万円 (▲8.3%)

29ページ [▶](#)

特別会計予算総額 **114億8,612万円**

国民健康保険特別会計	54億4,021万円
国民健康保険診療所特別会計	4億4,715万円
後期高齢者医療特別会計	14億9,732万円
介護保険特別会計	40億4,134万円
訪問看護ステーション事業特別会計	6,010万円

財政調整基金残高
R8年度末 **41億円4,103万円**

R7年度末残高 (見込) 47億2,833万円
R8年度取崩額 6億円

34. 35ページ [▶](#)

企業会計予算総額 **57億9,037万円**

水道事業会計	19億7,928万円
下水道事業会計	38億1,109万円

※収益的支出と資本的支出の合計額です。

27. 28ページ [▶](#)

市債発行額 **25億2,000万円**

R7年度当初予算額 24億2,860万円
対前年度当初比 +9,140万円 (+3.8%)

36. 37ページ [▶](#)

市税 **97億9,485万円**

R7年度当初予算額 96億4,844万円
対前年度当初比 +1億4,641万円 (+1.5%)

30. 31ページ [▶](#)

市債残高 **216億8,480万円**
〔うち臨時財政対策債残高 72億4,014万円〕
〔うちその他市債残高 144億4,466万円〕

R7年度末残高 (当初予算時) 218億8,822万円
対前年度当初比 ▲2億342万円 (▲0.9%)

36. 37ページ [▶](#)

基本構想

2026～2035年度（10年間）

まちの将来像

「ずっとここに暮らしたい！ みんなで創ろう 笑顔つなぐ・つながる湖南」

最重点事業

庁舎周辺整備事業

6～8ページ [▶](#)

第三期湖南省総合戦略 4つのプランと7つの政策パッケージ

1 働く場の創出プラン

- ①産業力の強化
- ②多様な雇用・働き方の実現

9～10ページ [▶](#)

2 ひとの流れの創出プラン

- ③ふるさとづくりの促進
- ④観光と交流による活性化

11～15ページ [▶](#)

3 こどもまんなかプラン

- ⑤こどもの幸せ、将来の希望の実現

16～21ページ [▶](#)

4 まちづくりプラン

- ⑥だれもが活躍できる、持続可能なまちづくり
- ⑦安心して暮らせる基盤づくり

22～25ページ [▶](#)

『3つのビジョンと12のゴール』の達成につなぐ

(1) 心でつながる ずっとここで暮らしたいまち 湖南省

- ① 子育てを楽しめるまち
- ② 発達支援システムが充実しているまち
- ③ 市教育方針を教育にかかわる者が共に練りあげているまち
- ④ 高齢者を支える輪が広がっているまち

(2) 持続可能な稼げるまち 湖南省

- ⑤ 3つも駅があるまち 観光のまち 交流のまち
- ⑥ 企業が進出したくなるまち
- ⑦ SDGs 未来都市に選定されたまち
- ⑧ 公共交通・都市計画・インフラ整備に20年後の視野を持つまち

(3) 市民とつくるまち 湖南省

- ⑨ 多様な人 だれもが参画できるまち
- ⑩ 東庁舎／西庁舎周辺整備事業を市民とともに進めるまち
- ⑪ 防災減災を市民とともに進める災害に強いまち
- ⑫ 市役所職員が3K（機動力・根拠・心）でもって働くまち

総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(3) 市民とつくるまち 湖南省

4 まちづくりプラン ⑦安心して暮らせる基盤づくり

12のゴール

⑩ 東庁舎／西庁舎周辺整備事業を市民とともに進めるまち

事業名

予算(千円)

【継続】 庁舎周辺整備事業(庁舎整備事業)

138,581千円

事業詳細

【事業概要・目的】

現東庁舎は耐震基準を満たしておらず、老朽化も進んでいる。また、東西庁舎をはじめ、保健センターなど行政施設が分散し、市民の利便性の向上や行政運営上の効率化が図れていない。こうした課題を解決するため、中央まちづくりセンターをはじめとした東庁舎周辺の公共施設の複合化と合わせ、市民の安全安心な暮らしを支える防災拠点としての複合庁舎の整備を行う。

【財源】

(債)公共施設等適正管理推進事業債(庁舎整備事業・役場機能) 83,300千円

(債)公共施設等適正管理推進事業債(庁舎整備事業・複合化) 24,000千円

- 庁舎整備設計業務委託(予算額:99,880千円) <契約期間:令和7年11月10日～令和8年9月30日>
令和2年3月策定の「湖南省複合庁舎整備実施設計」を基本に、DX化の推進や多様な働き方など社会情勢の変化に対応した機能に修正設計を行う。
- 新庁舎移転マネジメント業務委託(予算額:17,160千円)
新庁舎のオフィス環境設計(現状調査(既存什器転用・廃棄計画の作成)、オフィス家具調達に向けた什器リスト等の作成、パイロットオフィスの設置)を委託する
【債務負担行為(令和9年度～令和11年度):72,000千円】:新庁舎のオフィス環境設計から新庁舎への移転業務まで一括して委託する。
- 新庁舎実施設計等コンストラクション・マネジメント業務委託(予算額:18,480千円) <契約期間:令和7年10月31日～令和8年9月30日>
新庁舎整備工事の発注までのスケジュール管理、コストおよび品質管理などを行い、事業を効率的・効果的に進めるため委託する。

湖南省複合庁舎整備実施設計
(令和2年3月策定)を基本とした
イメージパースです。



総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(3) 市民とつくるまち 湖南市

4 まちづくりプラン ⑦安心して暮らせる基盤づくり

12のゴール

⑩ 東庁舎／西庁舎周辺整備事業を市民とともに進めるまち

事業名

予算(千円)

【新規】庁舎周辺整備事業
(市民憩い文化ゾーンまちづくり構想策定事業)

3,000千円

事業詳細

【事業概要】

市民憩い文化ゾーンまちづくり構想策定事業は、東庁舎、文化ホール、図書館、森北公園を一体的なエリアと捉え、各施設の連携強化、回遊性の向上、そして市民の交流と文化活動を促進する魅力的な都市空間を創出することを目的としています。この包括的なまちづくりを通して、地域全体の魅力や持続可能な都市空間を創出する構想を策定します。

【事業目的】

東庁舎、文化ホール、図書館および森北公園を一体的なエリアとして捉えることにより、駅からのアプローチを通じて、利用者や来訪者に対して「市民の交流と文化活動を促進する魅力的な都市空間」としての価値を視覚的かつ体感的に伝えることができます。

特に高齢者や子ども、障がいを持つ方々を含むすべての人々が安全かつ快適に過ごせる空間を創出することを目的としています。

地域住民が自由に集い、文化や情報を共有できる場を提供することで、地域の活性化を図ります。

【各事業ごと(節ごと等)の主な予算額】

市民憩い文化ゾーンまちづくり構想策定事業 予算額:3,000千円

【事業効果】

①各施設の連携強化(各施設の機能的な連携を深め、相乗効果を生み出します。)

東庁舎、文化ホール、図書館、森北公園がそれぞれ持つ魅力を連携させることで、単独施設では得られない相乗的な集客効果が期待できるとともに、新たな交流と活動を生む賑わい創出より、エリア全体の価値が高まります。

②回遊性の向上(エリア内での人々の動きを活発にし、賑わいを創出します。)

施設間の動線上に魅力的な休憩スペースや情報発信の場を設けることで、自然な人の流れが生まれ、エリア全体の回遊性が高まります。

③市民の交流と文化活動の促進

(市民が気軽に集い、交流し、文化活動に親しめる魅力的な都市空間を創り出します。)

子どもから高齢者まで、様々な世代が利用する施設が近接することで、世代を超えた交流が生まれやすくなるとともに、各施設が持つリソースを共有・連携することで、市民活動や地域コミュニティが活性化します。



総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(3) 市民とつくるまち 湖南省

4 まちづくりプラン ⑥だれもが活躍できる、持続可能なまちづくり

12のゴール

⑩ 東庁舎／西庁舎周辺整備事業を市民とともに進めるまち

事業名

予算(千円)

【継続】 庁舎周辺整備事業(甲西文化ホール改修事業)

781,437千円

事業詳細

【事業概要・目的】

甲西文化ホールは昭和61年(1986年)11月に竣工・開館し、40年近くが経過しており、建物・設備の老朽化が著しく進んでいます。「湖南省公共施設等総合管理計画 個別施設計画」では石部文化ホールとの統合を見込んでおり、湖南省の文化芸術振興の拠点としてより積極的に活用していくため、施設の改修を行い、長寿命化を図ります。

【事業スケジュール】



【予算額】

- ・甲西文化ホール改修工事監理業務委託(令和8～9年度) 令和8年度予算額:10,293千円
- ・甲西文化ホール改修工事(令和8～9年度) 令和8年度予算額:771,144千円
- 総事業費(令和6～9年度):1,977,549千円 ※令和6年度は決算額、令和7年度は見込み額で計上

【財源】

- (債)公共施設等適正管理推進事業(甲西文化ホール改修事業) 502,300千円
- (債)緊急防災・減災事業(甲西文化ホール改修事業) 60,900千円
- (債)一般事業(甲西文化ホール改修事業) 121,700千円
- (他)公共公益施設等整備基金繰入金 78,237千円



担当課

総合政策部 文化スポーツ課(文化ホール) ☎0748-72-2133

総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(2) 持続可能な稼げるまち 湖南省

1 働く場の創出プラン ①産業力の強化

12のゴール

⑥ 企業が進出したくなるまち

事業名

予算(千円)

【新規】大人の社会見学事業(産業ツーリズム事業)

1,650千円

事業詳細

(事業概要・目的)

湖南省の製造業を中心に市内外にPRし、市内産業のブランド化や担い手確保を図るため、オープンファクトリーという形式で見学と体験をあわせて実施します。開催運営にあたっては、事務局を外部委託し、参画企業で構成される実行委員会(または協議会)を立ち上げ、企業間で意見交換を行いながら進めます。参加者については、市内外から世代を問わず募集する形式と市民の親子限定で参加してもらう形式を想定しています。開催後には結果検証を行い、産業ツーリズムとしての事業の可能性についても検討します。また、湖南省の歴史文化遺産についても市内外にPRし保存活用を一体で進めていくために、見学ツアーを実施します。

(予算額、財源等)

予算額:大人の社会見学事業運営委託 1,650千円

財源:(国)地域未来交付金 825千円

(事業スケジュール案)

・令和8年度

4月実行委員会立ち上げ

8月親子市民工場見学開催

11月第1回オープンファクトリー開催

2月第2回オープンファクトリー開催

3月事業振り返り



(事業効果)

湖南省の製造業を中心にオープンファクトリーという形で市内外に公開することで、市内産業のブランド化や担い手確保につながります。また、実施にあたっては、実行委員会形式で企業間で意見交換を行いながら開催運営を進めることで、異なる業種間の交流促進が期待できます。さらに、湖南省の歴史文化遺産の見学ツアーをあわせて実施することで、市内外での知名度の向上が期待できます。

総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(2) 持続可能な稼げるまち 湖南省

1 働く場の創出プラン ② 多様な雇用・働き方の実現

12のゴール

⑦ SDGs未来都市に選定されたまち

事業名

予算(千円)

【新規】 農業持続可能実践事業

3,000千円

事業詳細

【事業概要・目的】

本市の農業は、野洲川北側の優良農地の他、多数の優良農地が存在し、作付けの大多数が水稲や麦・大豆であり、本市の食料自給を担っています。また、農地には多面的機能により災害等を防ぐ役割も果たしており、農地の果たす役割は多岐にわたっています。しかし、近年の農業情勢は、肥料・燃料・飼料などの生産資材の価格の高騰や農家の高齢化、担い手不足等により、経営状況は大変厳しく、離農する農家も増えています。特に大型農業機械の更新は、農作業の効率化や省力化を図る上で必要不可欠ではありますが、更新費用は高額であり、農業経営を圧迫する最大の要因となっており、大型農業機械の更新ができないために離農される農家も多くみられます。そのため、大型農業機械の更新費用の一部を補助し、持続可能な農業の推進を図ります。

【予算額】

予算額: 3,000千円(1,000千円×3経営体)

【補助対象経費】

農業経営を持続可能にするための大型農業機械の更新に要する経費

【補助率】

3分の1以内(上限1,000千円)

【補助対象者】

集落営農組織、集落営農法人、認定農業者、認定就農者等

【事業効果】

大型農業機械の更新費用の一部を補助することにより、農作業の効率化や省力化が進み、農業経営の安定化につながることで持続可能な農業の推進を図ります。併せて農地の持つ多面的機能の保全を図ります。



総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(3) 市民とつくるまち 湖南省

2 ひとの流れの創出プラン ③ふるさとづくりの促進

12のゴール

⑨ 多様な人 だれもが参画できるまち

事業名

予算(千円)

【継続】 下田まちづくりセンター新築事業

32,000千円

事業詳細

・**事業概要:**老朽化した下田まちづくりセンターについて近接地に地域の拠点施設として新築整備する。

・**事業目的:**地域の拠点施設として、市民のまちづくり活動を広く支援するとともに、社会生活や地域課題に関する住民の学習の場を提供し、地域の活性化に寄与する。

・**各事業ごと(節ごと等)の主な予算額:**委託料 設計監理 下田まちづくりセンター新築工事実施設計業務委託 32,000千円

財源:(国)地域未来交付金(地域未来推進型) 16,000千円

(債)一般補助施設整備等事業 14,400千円

(他)公共公益施設等整備基金繰入金 1,600千円

・**その他(事業期間・スケジュール、事業効果)**

(1) **事業期間:**令和7年度～令和9年度(予定)

(2) **スケジュール**

令和5～6年度…下田学区まちづくり協議会との協議および同協議会より提言書の提出

令和7年度…施設整備基本計画策定業務委託

令和8年度…実施設計業務委託

令和9年度…新築工事、監理設計業務委託(予定)

令和10年度…新まちづくりセンター供用開始(予定)

(3) **事業効果**…まちづくりセンターの整備により、地域まちづくり協議会活動拠点や子ども・高齢者の居場所、非常時の避難所等の施設機能を持つことにより地域の活性化につながる。

総合戦略の位置付け	3つのビジョン	(3) 市民とつくるまち 湖南省
2 ひとの流れの創出プラン ③ふるさとづくりの促進	12のゴール	⑨ 多様な人 だれもが参画できるまち
事業名		予算(千円)
【新規】 地方創生人財活躍事業		6,000千円

事業詳細

・**事業概要**: 第三期湖南省総合戦略プロジェクトとして、湖南省人財活躍支援事業を実施する。

・**事業目的**: 多様な人財活躍により様々な行政課題を解決し地域活性化を図るため、これまで湖南省において培われてきたSDGs未来都市推進事業等の成果を最大限に発揮し、湖南省人財登録制度に基づく人財プラットフォームの創設・運用支援を行うと共に、地域との交流や運営への参加を促進し、地域への経済効果を高め、持続可能な事業の創出を目指す。

・**各事業ごと(節ごと等)の主な予算額**: その他委託料 人財活躍支援業務委託 6,000千円
財源: (国)地域未来交付金(地域未来推進型) 3,000千円

・**その他(事業期間・スケジュール、事業効果、写真等)**

(1) **事業期間**: 令和8年4月1日(水)から令和11年3月31日(土)まで

(2) **スケジュール**: 下記のとおり



こなんSDGsカレッジ・地元企業・滋賀県立大学による環境学習プログラムの様子

令和8年度…①人財登録制度による人財プラットフォームの創設支援【制度の仕組み・登録運用フロー・リスクヘッジ】②地域アクターの制度参画、地域アクターの事業参画 ③中間支援事業コーディネーターの候補者検討 ④高等学校向けモデル事業の実行、こなんSDGsカレッジ向けモデル事業の実行 ⑤事業プログラム案・収支モデル案の作成

令和9年度…①人財登録制度による人財プラットフォームの創設・運用支援 ②地域アクターの事業参画、地域サポーターの制度参画 ③中間支援事業コーディネーターの設置及び候補者選定、創設メンバーレベル(SDGs未来都市事業の応援企業やこなんSDGsカレッジグローカリストを想定)の合意形成 ④高等学校向けモデル事業の強化、こなんSDGsカレッジ向けモデル事業の強化 ⑤事業プログラム案・収支モデル案の精査、中間支援事業コーディネーター候補者との調整

令和10年度…①人財登録制度による人財プラットフォームの運用支援 ②地域サポーターの制度参画、地域サポーターの事業参画(地域アクター化) ③中間支援事業コーディネーターの伴走支援 ④高等学校向けモデル事業の定着化、こなんSDGsカレッジ向けモデル事業の定着化、新たなモデル事業の実行(ワークショップ支援・居場所づくり・見守り・講師等) ⑤新たな事業プログラム案の作成、事業プログラム・収支モデルの構築、中間支援事業コーディネーターへの引継

※ただし、中間支援事業コーディネーターの候補者選定や伴走支援等、自走化に向けた進捗状況に応じて2年間事業を延長する可能性有。

(3) **事業効果**: 多様な人材活躍により様々な行政課題を解決し地域活性化を図る。人財登録制度の登録人数…令和10年度目標値→累計40人

総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(2) 持続可能な稼げるまち 湖南省

2 ひとの流れの創出プラン ④観光と交流による活性化

12のゴール

⑤ 3つも駅があるまち 観光のまち 交流のまち

事業名

予算(千円)

【新規】 新たな交流市場・観光資源創出支援事業

1,800千円

事業詳細

【目的と概要】

農林業、商工業、観光業など地域の多様な産業が直面する課題解決を図りつつ、外部の専門的人材や企業との連携を促進することで、域内に新たな経済的・社会的交流市場を創出し、関係人口・交流人口の増加と地域の活性化を目的とします。

市内企業の課題をアンケートやワークショップを通して発見し、その課題を解決できる人・企業を市内外問わず募集し、企業と応募者が企業体験等の交流を図りながら課題解決へと繋がります。

【予算と財源】

予算額:新たな交流市場・観光資源創出支援業務委託 1,800千円

財源:(国)地域未来交付金 900千円

【スケジュール案】令和8年度

○上半期(4月から9月)

課題のある企業の募集(アンケート等)

課題の具体化→プロジェクト化(ワークショップ)

○下半期(10月から3月)

課題に対応できる人・企業の募集

企業と応募者との交流(企業体験ツアー等)



【事業の効果】

参加した企業や人が市内企業の課題解決に向けて交流する中で関係人口・交流人口の増加を図り、湖南省を第2のふるさとと実感してもらえるようになります。このことにより、まちづくりへの貢献も期待でき、地域の活性化を図っていくことができます。

総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(2) 持続可能な稼げるまち 湖南市

2 ひとの流れの創出プラン ④観光と交流による活性化

12のゴール

⑤ 3つも駅があるまち 観光のまち 交流のまち

事業名

予算(千円)

【新規】 滋賀デスティネーションキャンペーン事業(観光)

597千円

事業詳細

(事業概要・目的)

令和9年10月から12月にかけてJR6社が、滋賀デスティネーションキャンペーンを一体的に開催します。このキャンペーンでは全国のJR駅で滋賀県の観光スポットが周知されたり、旅行会社との商談会(全国宣伝販売促進会議)が行われ、この期間を対象にした旅行商品の造成が行われます。

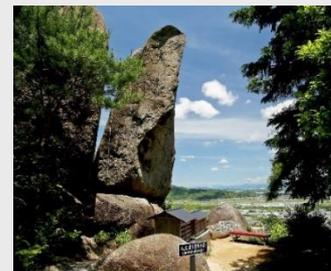
湖南市では、滋賀デスティネーションキャンペーンに向けて、市内の観光資源の発掘や磨き上げや、新たなパンフレットの制作、全国販売促進会議での観光PRブース出展や大都市圏の旅行会社への直接訪問などを実施します。

(予算額、財源等)

予算額:

- ・普通旅費 97千円
- ・滋賀デスティネーションキャンペーン観光誘客促進業務委託 500千円

財源:(県)滋賀デスティネーションキャンペーン推進事業補助金 250千円



(スケジュール案)

令和8年度

通年 2次交通手段の検討

4月～10月 観光資源の発掘や磨き上げ

11月 全国販売宣伝促進会議

12月～3月 旅行商品造成促進のための大都市圏の旅行会社訪問

令和9年度

滋賀デスティネーションキャンペーン本番:2次交通手段の取組、誘客促進の取組(デジタルスタンプラリー等)

令和10年度

滋賀デスティネーションキャンペーンのアフター事業:開催記念のノベルティ制作、効果のあった取組については継続できるように調整



(事業効果)

湖南市の観光入込客が増加することで、市内経済の活性化や地域資源のブランド化が期待できます。また、観光客がJR草津線を利用することで、JR草津線の利用促進にもつながります。

総合戦略の位置付け	3つのビジョン	(2) 持続可能な稼げるまち 湖南省
2 ひとの流れの創出プラン ④観光と交流による活性化	12のゴール	⑤ 3つも駅があるまち 観光のまち 交流のまち
事業名	予算(千円)	
【新規】 滋賀デスティネーションキャンペーン事業(交通)	1,925千円	

事業詳細

【事業概要】

令和8年秋に開催される滋賀DCに向け、JR西日本・滋賀県・甲賀市と協働し、まだ知られていない市内の資源や魅力を発掘し、「草津線物語列車」を企画することでJR草津線の利用者増加に繋げる。

【事業目的】

JRグループ6社と自治体等が全国から誘客を図る大型観光キャンペーンに合わせて、滋賀県では令和9年度秋にデスティネーションキャンペーンが行われる。
 プレDC、アフターDCを含めた3か年にかけて、JR草津線3駅を短期的な観光誘致ではなく、長期にわたる利用者増加に繋げるため、JR西日本、滋賀県、甲賀市と合同で地域の魅力スポットを発掘し、JR草津線を舞台にした「物語列車」を企画する。

【各事業ごと(節ごと等)の主な予算額】

滋賀デスティネーションキャンペーン事業 予算額: 1,925千円

【財源】

(国)地域未来交付金(地域未来推進型) 962千円

【事業効果】

JR西日本の草津線の路線及び周辺を舞台として、「訪れてみたい」「体験してみたい」と思えるストーリーを作製して発信することで、来訪者が増え、JR草津線の利用者が増加する。

総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(1) 心でつながる ずっとここで暮らしたいまち 湖南省

3 こどもまんなかプラン ⑤こどもの幸せ、将来の希望の実現

12のゴール

① 子育てを楽しめるまち

事業名

予算(千円)

【新規】 公立保育所等ICT化事業

20,316千円

事業詳細

■事業概要

公立認定こども園・保育所で、保護者との連絡機能や登降園管理を備えた保育ICTシステムを導入し、保育士の保育業務に専念できる体制を整えるとともに、園からのお知らせをデータ配信して保護者の利便性を高めます。

■事業費内訳

委託料 20,316千円

■財源内訳

(債)保育ICTシステム導入事業 16,400千円

遅刻・欠席連絡

・電話での欠席連絡受付のため、コミュニケーションミスや時間的制約が発生



遅刻・お迎え・欠席などの保護者連絡をインターネットで受付

登園時

・登降園・延長預かり実績の集計などの単純作業が煩雑



システムにより登降園や延長保育実績の集計を自動化

保育中

・保護者の方への情報提供のため、お迎え時間までに掲示物や配布物の準備が必要



システムからのデータ配信により、印刷時間の削減や時間の制約からの解放

降園後

・保育中に事務作業ができず、残った事務作業を残業で対応



システム入力による情報一元化により帳票作成時の二重転記の手間を削減

総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(1) 心でつながる ずっとここで暮らしたいまち 湖南市

3 こどもまんなかプラン ⑤こどもの幸せ、将来の希望の実現

12のゴール

③ 市教育方針を教育にかかわる者が共に練りあげているまち

事業名

予算(千円)

【新規】 小中学校大型提示装置配置事業

126,324千円

事業詳細

事業概要

- ・小中学校の普通教室(全220教室)に電子黒板機能付き大型提示装置を整備します。
- ・1人1台端末等のデジタル教材と連携し、同時双方向授業を実現します。
- ・ICT環境の整備により、オンライン授業や多言語対応等の多様な教育ニーズに対応します。

事業目的

本事業は、児童生徒が主体的に学び深く理解できる授業環境を整備し、不登校や自宅待機時も学習機会を保障します。また、教職員のICT活用研修を充実させ授業の質を向上させるとともに、多言語対応や特別支援を含めた多様な学習支援を図ります。

予算および財源について

歳出内訳	
小学校費	84,407千円
中学校費	41,917千円
合計	126,324千円

財源内訳	
国庫	63,162千円
地方債	56,700千円
一般財源	6,462千円
合計	126,324千円

イメージ



事業期間・スケジュールについて

令和8年 4月～5月	6月	7月	8月	9月～3月	令和9年度 以降
仕様確定 契約審査会 入札	購入の議決	電子黒板の購入と設置作業実施	教職員向けICT活用研修・教材開発実施	オンライン授業運用開始と結果検証	継続的な活用推進

担当課

教育部 教育総務課

☎0748-77-7010

総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(1) 心でつながる ずっとここで暮らしたいまち 湖南省

3 こどもまんなかプラン ⑤こどもの幸せ、将来の希望の実現

12のゴール

③ 市教育方針を教育にかかわる者が共に練りあげているまち

事業名

予算(千円)

【新規】「つながる教室」活用事業(SSR活用促進事業)

4,337千円

事業詳細

【事業概要と目的】

湖南省では、不登校についての取組として、巡回相談を活用し、行き渋りや不登校を発達の視点から専門的に捉え、本人の特性に応じて組織的に対応してきました。しかしながら、不登校の要因は多様化・複雑化しており、特に中学校の不登校生徒数は増加傾向にあります。

そこで、不登校対策を強化するため、学校内にSSR(スペシャルサポートルーム)を位置づけ、中学校にSSR対応の支援員(SSRサポーター)を配置します。各校のSSRを「つながる教室」として位置づけ、生徒の「学びの保障」「心の安定」「社会的つながり」の充実を図っていきます。

【財源内訳】 校内教育支援センター支援員の配置事業

【主な取組】

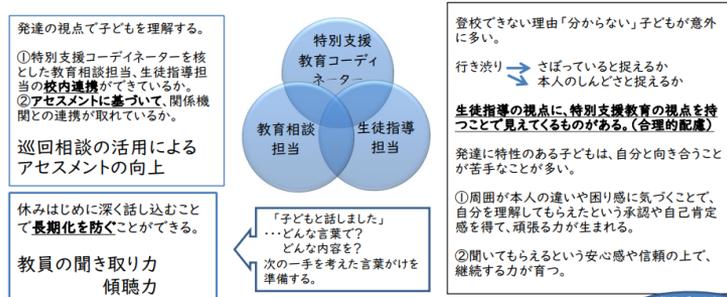
- ・SSR支援員を各中学校に1人配置します。
- ・スクールソーシャルワーカー(SSW)を1人配置します。
- ・不登校対応研修(教職員向け2回)
- ・支援員研修受講3回(県実施研修への参加等)

【期待される事業効果】

- ・学校に行きにくい、登校できるが教室に入りにくい、といった生徒や学校を休みがちな生徒が、学校内で安心して過ごし、学習したり相談支援を受けたりすることが可能となります。
 - ・校内に居場所ができ、「学びの保障」「心の安定」「社会的つながり」が充実することで、多様な形で学び続ける、参加し続けることができます。
- 「どの子ももらさない」湖南省教育の実現を目指します。



長期欠席児童生徒への具体的な校内対応



担当課

教育部 学校教育課 ☎0748-77-7011

総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(1) 心でつながる ずっとここで暮らしたいまち 湖南市

3 こどもまんなかプラン ⑤こどもの幸せ、将来の希望の実現

12のゴール

① 子育てを楽しめるまち

事業名

予算(千円)

【継続】 下田こども園改築事業

180,159千円

事業詳細

■事業概要

昭和51年に建築した下田こども園は旧耐震基準の建物であることから、児童・職員の安全確保を目的に改築を行い、耐震性・安全性を確保した新施設を整備します。

■事業費内訳

需用費： 1,000千円
 委託料： 12,651千円
 工事請負費： 155,771千円
 備品購入費： 10,737千円

■財源内訳

(他)公共公益施設等整備基金繰入金 18,638千円
 (債)社会福祉施設整備事業(下田こども園整備事業) 61,900千円
 (債)学校教育施設等整備事業(下田こども園整備事業) 8,700千円
 (債)施設整備事業(一般財源化分)(下田こども園整備事業) 77,400千円
 (県)子ども・子育て施策推進交付金 4,082千円

■事業スケジュール

区分	令和8年度				令和9年度
	4・5・6月	7・8・9月	10・11・12月	1・2・3月	4・5・6月
工事監理	→				
建築工事	→				
解体工事				→	
外構工事					→

供用開始



担当課

こども未来応援部 幼児施設課 ☎0748-76-4703

総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(1) 心でつながる ずっとここで暮らしたいまち 湖南市

3 こどもまんなかプラン ⑤こどもの幸せ、将来の希望の実現

12のゴール

① 子育てを楽しめるまち

事業名

予算(千円)

【拡充】 こどもの居場所づくり事業

5,100千円

事業詳細

【事業概要】

こどもの居場所の実施団体等に対し補助金を交付し、こどもが気軽に立ち寄れる安全・安心な地域におけるこどもの居場所づくりを推進します。

《対象事業》

- ① 定期的を実施するこども食堂
- ② ①に加え、長期休暇中に週3日以上実施するこども食堂
- ③ 定期的を実施するこどもの学習支援事業
- ④ 定期的を実施する多様な体験の提供や、こどもが気軽に立ち寄り、異年齢のこども同士の交流が図れる居場所事業
- ⑤ 夏休みに実施するこどもの居場所づくり事業

【事業目的】

地域で多様な居場所ができることにより、地域のこどもの見守りが強化され、支援が必要なこどもを早期に発見し、適切な支援につなげる仕組みをつくり、地域のこどもに対する支援体制の強化を図ります。

【主な予算額・財源】

◆内訳◆

こども食堂事業補助	150,000円 × 5か所
こども食堂(長期休暇加算)	100,000円 × 1か所
学習支援事業補助	100,000円 × 4か所
体験・交流事業補助	50,000円 × 3か所
体験・交流事業補助(若者対象)	50,000円 × 2か所
長期休暇中の居場所支援事業	900,000円 × 4か所

New!

◆財源◆

(国)母子家庭等対策総合支援事業補助金 1,600千円
 (県)子ども・子育て施策推進交付金 1,179千円

～令和8年度事業は4月から募集開始予定～



担当課

こども未来応援部 子ども・若者政策課 ☎0748-76-4702

総合戦略の位置付け	3つのビジョン	(1) 心でつながる ずっとここで暮らしたいまち 湖南省
3 こどもまんなかプラン ⑤こどもの幸せ、将来の希望の実現	12のゴール	② 発達支援システムが充実しているまち
事業名	予算(千円)	
【継続】 ことばの教室管理運営事業	16,674千円	

事業詳細

【事業概要と目的】

ことばの教室は、「湖南省発達支援システム」に位置づく機関です。ことばや学習、コミュニケーションにいろいろな課題を持つ幼児・児童および生徒に対し、保健・医療・福祉・就労との連携を図りながら、一人ひとりに合わせた継続的な教育サービスを行う教室です。

【設置場所】

- 三雲教室(三雲小学校内)
- 菩提寺教室(菩提寺小学校内)
- 水戸教室(水戸小学校内)
- 石部教室(石部小学校内)
- 甲西北中学校教室(甲西北中学校内)



《幼児指導》

- ・言語発達の促進
- ことば集め、音韻課題など
- ・コミュニケーションスキルの向上
- 簡単なルールのあるあそびなど
- ・自己肯定感の向上
- 「できる」「できた」と感じられる課題

《学齢指導》

- ・自立活動
- 健康の保持・心理的な安定・人間関係の形成・環境の把握・身体の動き・コミュニケーション
- ・自立活動及び教科指導の補充



総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(1) 心でつながる ずっとここで暮らしたいまち 湖南省

4 まちづくりプラン ⑥だれもが活躍できる、持続可能なまちづくり

12のゴール

④ 高齢者を支える輪がひろがっているまち

事業名

予算(千円)

【継続】健康づくり習慣化モデル事業

11,341千円

事業詳細



健康づくり習慣化モデル事業

～安心と健康のまちづくりのさらなる推進～



令和6年6月3日に龍谷大学、(株)タニタヘルスリンク、RIZAP(株)、(株)ABC Cooking Studioおよび市の5者において、「健康づくり習慣化の推進に関するパートナーシップ協定」を締結している。

<ねらう効果>

若い世代からの健康づくりを通じた健康寿命の延伸

- ⇒ 働きたい人がいつまでも働き続けることができる (労働力・税収の確保)
- ⇒ 活躍したい人がいつまでも地域で活躍できる (地域社会機能の維持)
- ⇒ 自らの医療費および介護費が抑制できる (市財政硬直化の緩和)

【R7】全3回・1回オンライン実施
重複参加可能
市担当トレーナー 選出
RIZAPコラムの活用
参加者60～70人

RIZAP

「結果にコミット」
運動メソッドが学べる!

【R8】全3回:重複参加可能
市担当トレーナー 選出

ABCクッキング

料理教室(1DAYレッスン)
に特別ご招待!!

【R7】
7月 地域活性化起業人着任
10月～1月 料理教室
第1弾 8回、第2弾 7回開催

【R8】
10月～1月 料理教室
第1弾、第2弾 各12回開催

■ 湖南省の健康課題
働き世代(20～64歳)の特に女性における運動習慣(※)がある人が少ない
※1回30分以上の運動を週に2回以上かつ1年以上継続して取り組んでいる人の割合

<20～64歳の働き世代における運動習慣がある人:男女別比較>



タニタヘルスリンク

ポイントを貯めながら
スマホで楽しく健康管理!



【R7】
常設:市内5か所
+サンヒルズ甲西
臨時:東庁舎
甲西図書館
地域のまつり

【R8】
常設:市内6か所
(商業施設3か所、公共施設3か所)
臨時:東庁舎
甲西図書館 地域のまつり

【令和8年度当初予算額】
予算額:11,341千円

【財源】

国庫補助金	9,521千円
県支出金	293千円
その他(負担金等)	64千円
一般財源	1,463千円

【各事業の主な予算額】
(健康ポイント事業)委託料:7,575千円
(運動セミナー)委託料:1,395千円
(女性のための運動教室)委託料500千円

【事業の評価】
(医療費分析)委託料:300千円
(事業評価データ分析)委託料:400千円

【事業期間、スケジュール】
○健康ポイント事業(日々の歩数に応じたポイント付与:
令和8年10月～令和9年1月)
上記期間中に
・RIZAP運動セミナー
・ABCクッキング料理教室実施
○女性のための運動教室
令和8年5月頃から月1回市内2か所で実施。順次拡大

担当課

健康福祉部 健康政策課 ☎0748-72-4008

総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(2) 持続可能な稼げるまち 湖南省

4 まちづくりプラン ⑦ 安心して暮らせる基盤づくり

12のゴール

⑧ 公共交通・都市計画・インフラ整備に20年後の視野を持つまち

事業名

予算(千円)

【継続】 公園整備事業

60,000千円

事業詳細

【事業概要・目的】

「ずっとここに暮らしたい」と思われる湖南省を実現することを目的とし、自然を生き、自然を共生するまちづくりの推進をすすめていくなか、多くの公共施設が整備から相当期間経過し、公園施設も例外なく老朽化が進んでいる。

今後さらに公園の長期的に安定した維持管理や公園機能を保持していくことが、厳しい財政状況のなかで求められます。少子高齢化が進み、地域のニーズを踏まえた新たな利活用や集約化に対応した公園の再編が喫緊の課題であり、「公園等ストック再編基本計画」等に基づき、公園施設の維持管理を図ります。

【各事業ごと(節ごと等)の主な予算額】

上街道公園整備工事 予算額: 60,000千円

【財源】

(債) こども・子育て支援事業債 公園整備事業 54,000千円

(他) 公共公益施設等整備基金繰入金 6,000千円

【事業効果】

湖南省公園等ストック再編基本計画に基づき5つの都市公園の再整備を行っていくなかで、1つ目の公園となり、湖南省三雲地先にある面積0.3haの再整備を行います。



総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(2) 持続可能な稼げるまち 湖南省

4 まちづくりプラン ⑦安心して暮らせる基盤づくり

12のゴール

⑧ 公共交通・都市計画・インフラ整備に20年後の視野を持つまち

事業名

予算(千円)

【新規】 移動支援整備事業

9,075千円

事業詳細

【事業概要】

湖南工業団地や近隣市の工業団地を対象とし、運行にかかる人材育成を行い、新たな担い手の創出や企業共同送迎バスの実証に向けた検討、住民主体による移動支援のモデルケースを構築し、その活動を持続可能な事業として継続するための検討を行う。また、地域の移動資源を含めた交通のあり方や将来構想を策定する。

【事業目的】

既存のコミュニティバスとの役割分担により、市民の移動を支える交通資源を確保することを将来的な目標とし、企業共同送迎バスの運行や地域の住民主体による移動支援を組み合わせた地域交通のしくみを構築する。

【各事業ごと(節ごと等)の主な予算額】

【財源】

- ①産官共創プラットフォーム構築事業 予算額:5,500千円 (国)地域未来交付金(地域未来推進型) 2,750千円
(他)企業版ふるさと寄附金 2,750千円
- ②住民主体の移動支援モデル事業 予算額:2,750千円 (国)地域未来交付金(地域未来推進型) 1,375千円
- ③地域公共交通グランドデザイン策定事業 予算額:825千円 (国)地域未来交付金(地域未来推進型) 412千円

【事業効果】

- ①産官共創プラットフォーム構築事業
令和8年度に人材育成から共同バス運行のスキームを構築し、事業の成果を踏まえ、次年度以降に企業共同運行バスの実証運行を予定する。
このことにより、湖南工業団地における自家用車以外の通勤手段の選択肢が継続的に確保できれば、JR草津線やコミュニティバス等の地域公共交通を用いた通勤への転換を促し、地域公共交通の利用者増をはじめ、既存の地域公共交通の維持・活性化が期待できる。
- ②住民主体の移動支援モデル事業
地域住民の日常生活に必要な移動をコミュニティバスと役割分担し、持続的かつ安定的に維持することが期待できる。
- ③地域公共交通グランドデザイン策定事業
公共交通や地域の移動資源など新しい移動手段を包括的に計画し、具体的な戦略を立てることで、市民の移動手段を維持することが期待できる。

担当課

都市建設部 都市政策課 交通対策室 ☎0748-69-5602

総合戦略の位置付け

3つのビジョン

(3) 市民とつくるまち 湖南省

4 まちづくりプラン ⑦安心して暮らせる基盤づくり

12のゴール

⑨ 多様な人 だれもが参画できるまち

事業名

予算(千円)

【継続】 雨山体育館長寿命化改修事業

644,730千円

事業詳細

【事業概要・各予算額】

・雨山体育館長寿命化工事監理業務委託 13,409千円
雨山体育館長寿命化工事に係る監理業務を委託する。

・雨山体育館長寿命化改修工事 631,321千円

昭和58年(1983年)に建てられ、雨山体育館は施設全体の老朽化が進んでいるため、屋根や壁、床等の改修及び空調の新設を行うことで施設の長寿命化と施設利用者への安全性を確保し、あわせて地域防災計画に位置付けられた避難所としての役割を果たすことが可能となる。



バスケットゴールイメージ図

【財源】

(債) 公共施設等適正管理推進事業債 (雨山体育館長寿命化事業) 490,100千円

(他) スポーツ振興くじ助成金 100,000千円

(他) 公共公益施設等整備基金繰入金 37,632千円

(他) ふるさときらめき湖南づくり応援基金繰入金 16,998千円

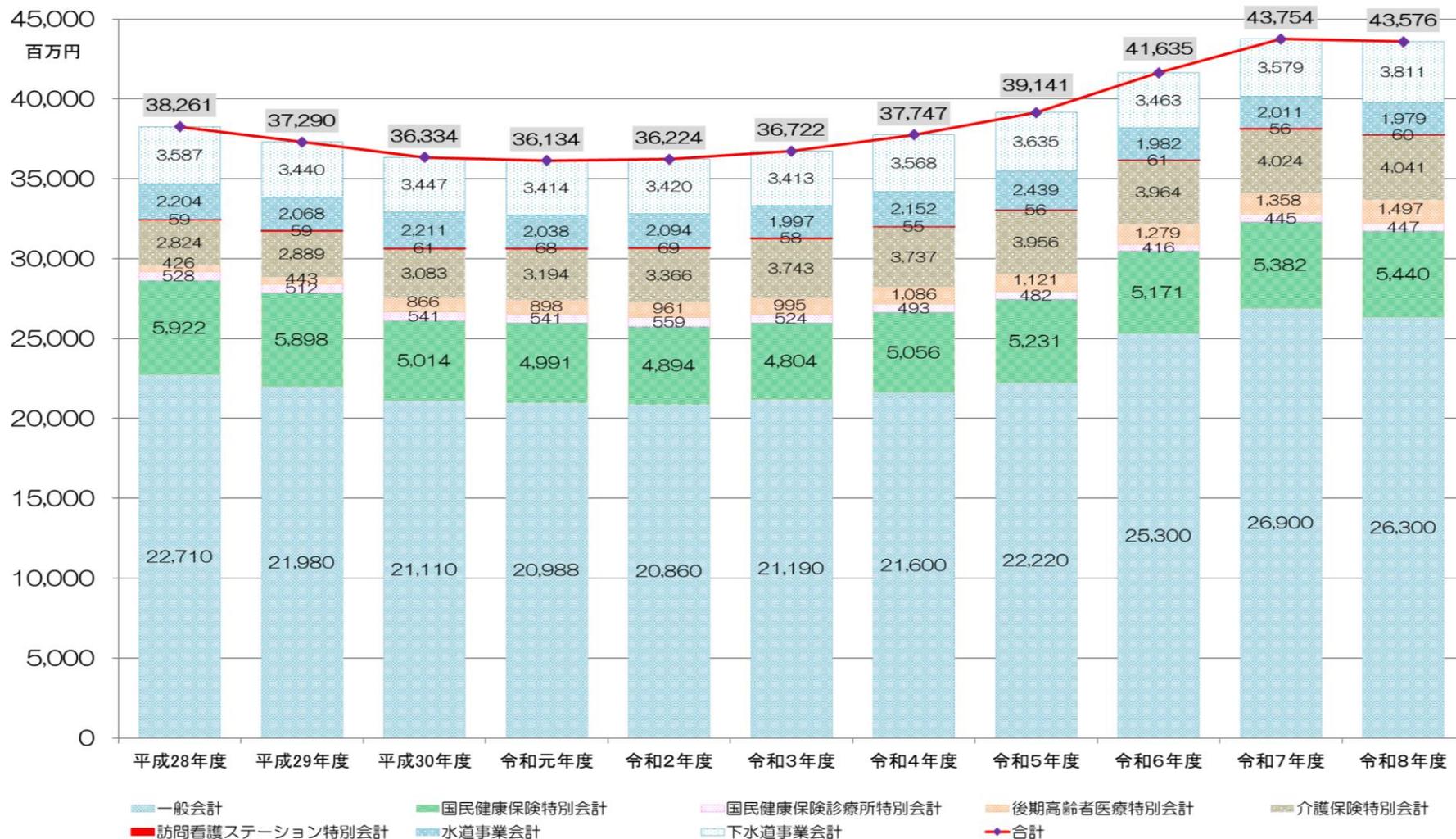


床材イメージ図

当初予算の詳細

■ 予算額の推移 令和8年度予算総額：435億7,649万円

(一般会計・5特別会計・2企業会計の予算の合計額)



市全体の予算規模 (一般会計・特別会計・企業会計を含む)

(単位：千円)

年度		令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	増減額	増減率 (%)		
会計名							
一 般 会 計		26,300,000	26,900,000	▲ 600,000	▲ 2.2		
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	5,440,208	5,382,031	58,177	1.1		
	国民健康保険診療所特別会計	447,147	445,350	1,797	0.4		
	後期高齢者医療特別会計	1,497,326	1,357,508	139,818	10.3		
	介護保険特別会計	4,041,343	4,023,943	17,400	0.4		
	訪問看護ステーション事業特別会計	60,100	55,636	4,464	8.0		
	小 計	11,486,124	11,264,468	221,656	2.0		
企 業 会 計	水道事業	収益的 収入	1,489,240	1,476,213	13,027	0.9	
		支出	1,477,224	1,442,412	34,812	2.4	
	資本的	収入	290,318	296,071	▲ 5,753	▲ 1.9	
		支出	502,052	568,125	▲ 66,073	▲ 11.6	
	下水道事業	収益的	収入	1,752,122	1,707,014	45,108	2.6
			支出	1,751,381	1,682,295	69,086	4.1
		資本的	収入	1,429,812	1,256,340	173,472	13.8
			支出	2,059,712	1,896,449	163,263	8.6
	小 計	5,790,369	5,589,281	201,088	3.6		
	合 計		43,576,493	43,753,749	▲ 177,256	▲ 0.4	

※企業会計の計および合計欄の金額は、企業会計の支出ベースで計算しています。

歳入予算のあらまし



■ 歳入予算(市税、市債以外)

【主な増減内容】

- (地方特例交付金)・・・地方揮発油譲与税暫定税率および環境性能割廃止に伴う減収分の全額補てんによる増のため。(＋3,300万円)
- (地方交付税)・・・普通交付税における市税増等による収入額の増額および公債費減等による需要額の減額のため。(▲2億3,100万円)
- (国庫支出金)・・・低所得者等重点支援地方創生臨時交付金(▲4億9,148万1千円)、公立学校情報機器整備費補助金(▲1億6,566万円)地域脱炭素移行・再工業推進交付金(▲1億1,798万4千円)、障害者自立支援給付費負担金(＋6,096万2千円)
- (県支出金)・・・市町村学校給食費軽減交付金(＋1億5,918万7千円)、滋賀県知事選挙市町交付金(＋3,139万5千円)

(単位：千円)

区分	年度別 款名称	令和8年度		令和7年度		増減額	
		予算額 A	うち一般財源	予算額 B	うち一般財源	C = A - B	増減率 C/B %
歳入	1 ○市税	9,794,850	9,794,850	9,648,438	9,648,438	146,412	1.5
	2 ●地方譲与税	161,351	161,351	162,502	162,502	▲1,151	▲0.7
	3 ●利子割交付金	19,000	19,000	2,700	2,700	16,300	603.7
	4 ●配当割交付金	76,000	76,000	48,000	48,000	28,000	58.3
	5 ●株式等譲渡所得割交付金	94,000	94,000	49,000	49,000	45,000	91.8
	6 ●法人事業税交付金	172,000	172,000	184,000	184,000	▲12,000	▲6.5
	7 ●地方消費税交付金	1,600,000	1,600,000	1,496,000	1,496,000	104,000	7.0
	8 ●ゴルフ場利用税交付金	24,000	24,000	25,000	25,000	▲1,000	▲4.0
	9 ●環境性能割交付金	10	10	25,000	25,000	▲24,990	▲100.0
	10 ●地方特例交付金	110,000	110,000	74,000	74,000	36,000	48.6
	11 ●地方交付税	2,819,800	2,819,800	3,064,000	3,064,000	▲244,200	▲8.0
	12 ●交通安全対策特別交付金	5,240	5,240	5,712	5,712	▲472	▲8.3
	13 ○分担金及び負担金	159,885	0	283,832	0	▲123,947	▲43.7
	14 ○使用料及び手数料	169,394	0	152,231	0	17,163	11.3
	15 ●国庫支出金	4,478,852	0	5,321,937	0	▲843,085	▲15.8
	16 ●県支出金	2,071,432	0	1,950,239	0	121,193	6.2
	17 ○財産収入	54,560	11,319	58,229	30,106	▲3,669	▲6.3
	18 ○寄附金	307,550	0	267,550	0	40,000	15.0
	19 ○繰入金	1,189,242	600,000	1,276,831	700,000	▲87,589	▲6.9
	20 ○繰越金	100,000	100,000	100,000	100,000	0	0.0
	21 ○諸収入	372,834	8,981	276,199	13,881	96,635	35.0
	22 ●市債	2,520,000	0	2,428,600	0	91,400	3.8
	歳入合計	26,300,000	15,596,551	26,900,000	15,628,339	▲600,000	▲2.2

【財源種別】

○ 自主財源

合計 121億4,831万5千円

(前年 120億6,331万円)

増減率 +0.7%

● 依存財源

合計 141億5,168万5千円

(前年 148億3,669万円)

増減率 ▲4.6%

【一般財源比率】

59.3% (前年 58.1%)

【地方債依存度】

9.6% (前年 9.0%)

○：自主財源 ●：依存財源

市税のあらまし (その1)



【市税】 97.94億円 〔 R7年度：96.48億円 〕 対前年度当初比 1億4,641万2千円 (1.5%増)

- (個人市民税) 国の月例経済報告で緩やかに回復傾向にあるとの見込みから令和7年度の決算見込額を考慮し、1億3,100万円(4.2%)の増。
- (法人市民税) 物価高騰による原材料費の増加や人件費などの固定費の増加、関税措置の影響などから収入の減少を見込み1億4,300万円(14.6%)の減。
- (固定資産税) 大規模な工場等の建設や償却資産の増加が見込まれるため、1億6,200万円(3.3%)の増。

(単位：千円・%)

年度		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率		
税目		A	B	A-B=C	C/B		
市 民 人 税	計	4,096,300	4,108,300	▲ 12,000	▲ 0.3		
	個	計	3,261,000	3,130,000	131,000	4.2	
	現 年 分	計	3,231,000	3,095,000	136,000	4.4	
		均等割	91,000	90,000	1,000	1.1	
		所得割	3,120,000	2,985,000	135,000	4.5	
		退職分	20,000	20,000	0	0.0	
		滞納繰越分	30,000	35,000	▲ 5,000	▲ 14.3	
	法	計	835,300	978,300	▲ 143,000	▲ 14.6	
	人	現	計	835,000	978,000	▲ 143,000	▲ 14.6
		均等割	202,000	208,000	▲ 6,000	▲ 2.9	
		法人税割	633,000	770,000	▲ 137,000	▲ 17.8	
		滞納繰越分	300	300	0	0.0	
	市たばこ税	429,000	426,000	3,000	0.7		
鉦産税	38	36	2	5.6			

年度		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率		
税目		A	B	A-B=C	C/B		
固 定 資 産 税	計	5,056,102	4,894,102	162,000	3.3		
	固	計	5,054,000	4,892,000	162,000	3.3	
	定	現	計	5,039,000	4,877,000	162,000	3.3
		土 地	1,388,000	1,377,000	11,000	0.8	
		家 屋	2,192,000	2,070,000	122,000	5.9	
		償却資産	1,459,000	1,430,000	29,000	2.0	
		滞納繰越分	15,000	15,000	0	0.0	
	市町村交付金及び納付金	2,102	2,102	0	0.0		
	計	210,400	220,000	▲ 9,600	▲ 4.4		
	軽自動車税	208,000	0	208,000	皆増		
	種別割	0	201,000	▲ 201,000	皆減		
	環境性能割	0	17,000	▲ 17,000	皆減		
	滞納繰越分	2,400	2,000	400	20.0		
旧法による税 (軽自動車税環境性能割・種別割)	3,010	0	3,010	皆増			
市税合計	9,794,850	9,648,438	146,412	1.5			

市税のあらまし (その2)



■ 前年度3月補正後予算との比較

(単位：千円・%)

年 度		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率		
税 目		当初予算 A	3月補正後 B	A-B=C	C/B		
市 民 人 税	計	4,096,300	3,908,300	188,000	4.8		
	個 人 分	計	3,261,000	3,130,000	131,000	4.2	
		現 年	計	3,231,000	3,095,000	136,000	4.4
		均 等 割	91,000	90,000	1,000	1.1	
		所 得 割	3,120,000	2,985,000	135,000	4.5	
		退 職 分	20,000	20,000	0	0.0	
		滞 納 繰 越 分	30,000	35,000	▲ 5,000	▲ 14.3	
	法 人 分	計	835,300	778,300	57,000	7.3	
		現 年	計	835,000	778,000	57,000	7.3
		均 等 割	202,000	208,000	▲ 6,000	▲ 2.9	
		法 人 税 割	633,000	570,000	63,000	11.1	
		滞 納 繰 越 分	300	300	0	0.0	
市 た ば こ 税	429,000	426,000	3,000	0.7			
鉱 産 税	38	36	2	5.6			

年 度		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率	
税 目		当初予算 A	3月補正後 B	A-B=C	C/B	
固 定 資 産 税	計	5,056,102	4,831,102	225,000	4.7	
	現 年	計	5,054,000	4,829,000	225,000	4.7
		土 地	1,388,000	1,398,000	▲ 10,000	▲ 0.7
		家 屋	2,192,000	2,002,000	190,000	9.5
		償 却 資 産	1,459,000	1,414,000	45,000	3.2
		滞 納 繰 越 分	15,000	15,000	0	0.0
		市町村交付金及び納付金	2,102	2,102	0	0.0
	軽 自 動 車 税	計	210,400	220,000	▲ 9,600	▲ 4.4
		軽自動車税	208,000	0	208,000	皆増
		種 別 割	0	201,000	▲ 201,000	皆減
		環境性能割	0	17,000	▲ 17,000	皆減
		滞 納 繰 越 分	2,400	2,000	400	20.0
旧 法 に よ る 税 (軽自動車税環境性能割・種別割)	3,010	0	3,010	皆増		
市 税 合 計	9,794,850	9,385,438	409,412	4.4		

【新年度当初】 **97.94億円**

【前年度3月補正】 **93.85億円**
【参考：前年度当初】 **96.48億円**

歳出予算のあらまし(その1)



■ 性質別歳出予算

【主な増減内容】

(物件費) 小中学校一人一台端末更新費：▲3億4,444万3千円、都市計画基本図データ修正業務委託：+1億1,502万7千円

(扶助費) 障がい福祉サービス費：+1億2,792万4千円、認定こども園施設型給付費：+1億463万8千円、生活保護費：+4,019万3千円

(補助費等) 定額減税補足給付金：▲4億7,300万円、国スポ・障スポ実行委員会負担金：▲2億1,288万2千円

(普通建設事業費) 甲西文化ホール改修工事：+7億8,143万7千円、雨山体育館長寿命化改修工事：6億3,170万1千円

リサイクルプラザ大規模改修工事：+2億9,971万7千円、小・中学校体育館空調設備設置工事：▲7億3,782万6千円

(単位:千円)

区分	年度別 性質名称	令和8年度		令和7年度		増減額 C = A - B	増減率 C/B %	歳出の 性質別 構成比率 %
		予算額 A	うち一般財源	予算額 B	うち一般財源			
歳出	1 人件費	4,400,475	4,101,352	4,232,615	3,921,567	167,860	4.0	16.7
	2 物件費	4,770,025	3,211,798	4,890,467	3,339,216	▲120,442	▲2.5	18.1
	3 維持補修費	189,610	49,947	244,678	79,725	▲55,068	▲22.5	0.7
	4 扶助費	6,097,491	1,753,970	6,049,769	1,734,808	47,722	0.8	23.2
	5 補助費等	3,144,528	2,227,606	3,845,770	2,255,016	▲701,242	▲18.2	12.0
	6 普通建設事業費	2,982,529	183,987	3,036,749	278,133	▲54,220	▲1.8	11.3
	7 公債費	2,302,169	2,302,169	2,318,028	2,318,028	▲15,859	▲0.7	8.8
	8 積立金	331,294	0	283,836	0	47,458	16.7	1.3
	9 投資および出資金	244,020	244,020	259,578	259,578	▲15,558	▲6.0	0.9
	10 貸付金	0	0	3,000	0	▲3,000	▲100.0	0.0
	11 繰出金	1,807,859	1,491,702	1,705,510	1,412,268	102,349	6.0	6.9
	12 予備費	30,000	30,000	30,000	30,000	0	0.0	0.1
歳出合計		26,300,000	15,596,551	26,900,000	15,628,339	▲600,000	▲2.2	100.0

歳出予算のあらまし (その2)



■ 目的別歳出予算

【主な増減内容】

- (総務費) 定額減税補足給付金：▲4億7,300万円、地域脱炭素移行・再エネ推進補助金：▲1億1,859万7千円
 (民生費) こども園施設整備工事：▲4億4,388万7千円、障がい福祉サービス費：+1億2,792万4千円
 (衛生費) リサイクルプラザ大規模改修工事：+2億8,772万7千円、甲賀広域行政組合負担金：+2,788万9千円
 (土木費) 都市計画基本図データ修正業務委託：+1億1,502万7千円、石部駅周辺整備工事：+1億1,257万1千円
 (教育費) 小・中学校体育館空調設備設置工事：▲7億3,782万6千円、甲西文化ホール改修工事：+7億8,143万7千円
 (諸支出金) ふるさときらめき湖南づくり応援基金積立：+4,000万円

(単位：千円)

区分	年度別 款名称	令和8年度		令和7年度		増減額 C = A - B	増減率 C/B %	歳出の 目的別 構成比率 %
		予算額 A	うち一般財源	予算額 B	うち一般財源			
歳 出	1 議会費	189,822	189,682	192,269	192,069	▲ 2,447	▲ 1.3	0.7
	2 総務費	3,444,750	2,418,338	4,273,144	2,401,437	▲ 828,394	▲ 19.4	13.0
	3 民生費	10,333,542	4,862,316	10,508,641	4,719,934	▲ 175,099	▲ 1.7	39.3
	4 衛生費	2,142,498	1,500,605	1,821,673	1,511,616	320,825	17.6	8.1
	5 労働費	58,105	54,825	61,929	58,735	▲ 3,824	▲ 6.2	0.2
	6 農林水産業費	435,584	196,693	425,694	213,517	9,890	2.3	1.7
	7 商工費	216,581	158,945	210,698	163,960	5,883	2.8	0.8
	8 土木費	2,072,024	1,156,289	1,735,314	1,076,759	336,710	19.4	7.9
	9 消防費	885,702	872,567	1,082,337	836,467	▲ 196,635	▲ 18.2	3.4
	10 教育費	3,857,929	1,854,122	3,956,437	2,105,817	▲ 98,508	▲ 2.5	14.7
	11 公債費	2,302,169	2,302,169	2,318,028	2,318,028	▲ 15,859	▲ 0.7	8.8
	12 諸支出金	331,294	0	283,836	0	47,458	16.7	1.3
	14 予備費	30,000	30,000	30,000	30,000	0	0.0	0.1
		歳 出 合 計	26,300,000	15,596,551	26,900,000	15,628,339	▲ 600,000	▲ 2.2

基金の状況 (その1)



■ 基金の概要

【財政調整基金】社会情勢の変化など不測の事態に対応できるよう標準財政規模の10%程度を確保。

【公共公益施設等整備基金】公共・公用施設の長寿命化等整備に備えるため積立金を確保。

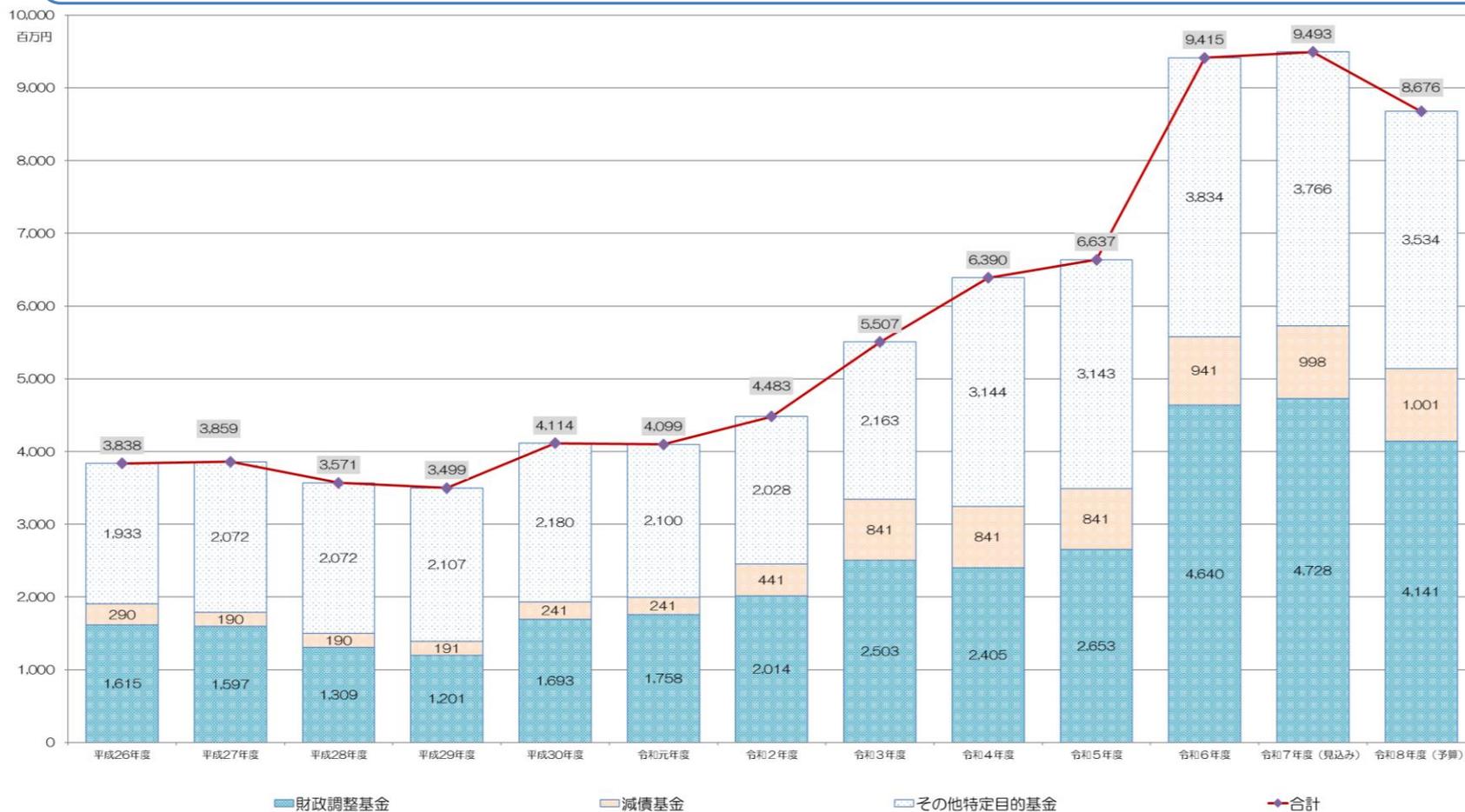
(単位：千円)

基金名	令和6年度末	令和7年度増減(予算)額			※令和8年3月末見込		令和7年度末	令和8年度増減(予算)額		令和8年度末	
	現在高 a	積立金			取崩額 e	増減額 f = b+c+d-e	現在高(見込) g = a+f	積立金 h	取崩額 i	現在高(見込) j = g+h-i	
		予算積立 b	歳計剰余金 c	運用利息 d							
1 財政調整基金	4,639,735	330,300	0	16,582	258,283	88,599	4,728,334	12,700	600,000	4,141,034	
2 減債基金	941,312	52,598	0	4,240	0	56,838	998,150	2,540	0	1,000,690	
3 その他特定目的基金	3,833,553	308,530	0	11,650	387,480	▲ 67,300	3,766,253	316,054	548,507	3,533,800	
内 訳	庁舎整備基金	1,379,959	0	0	5,000	0	1,384,959	4,064	0	1,389,023	
	公共公益施設等整備基金	1,441,204	20,000	0	4,200	151,508	▲ 127,308	1,313,896	3,810	313,370	1,004,336
	都市計画道路等整備基金	30,169	8,000	0	0	0	8,000	38,169	0	0	38,169
	青少年健全育成基金	2,672	0	0	0	1,035	▲ 1,035	1,637	0	1,035	602
	まちづくり事業基金	11,520	0	0	0	0	0	11,520	0	0	11,520
	笹ヶ谷霊園管理基金	99,840	0	0	350	3,525	▲ 3,175	96,665	508	3,562	93,611
	振興基金	578,861	0	0	2,100	0	2,100	580,961	1,778	0	582,739
	ふるさときらめき湖南づくり 応援基金	254,288	230,000	0	0	230,872	▲ 872	253,416	300,000	230,000	323,416
	市営住宅整備基金	29,564	48,200	0	0	540	47,660	77,224	5,864	540	82,548
	再生可能エネルギー発電設備 管理基金	289	30	0	0	0	30	319	30	0	349
	森林等整備基金	5,187	2,300	0	0	0	2,300	7,487	0	0	7,487
小計 (1～3)	9,414,600	691,428	0	32,472	645,763	78,137	9,492,737	331,294	1,148,507	8,675,524	
4 定額運用基金	532,463	491	0	0	0	491	532,954	0	0	532,954	
内 訳	土地開発基金	524,463	491	0	0	0	524,954	0	0	524,954	
高額福祉貸付基金	8,000	0	0	0	0	0	8,000	0	0	8,000	
基金合計	9,947,063	691,919	0	32,472	645,763	78,628	10,025,691	331,294	1,148,507	9,208,478	

■ 基金残高の推移

財政調整基金については、今後予定している大型投資的事業等による財政支出や災害などの有事の際に機動的な対応ができるよう標準財政規模の10%程度を維持するよう基金残高を確保していく方針です。

公共公益施設等整備基金については、公共施設等の整備事業の財源として有効活用していきます。



地方債の状況 (その1)



市債の現在高および増減見込

市民1人あたりの負担額：401,303円 【臨時財政対策債を除いた額：267,315円】

(令和8年1月1日現在：54,036人)

(単位：円)

区分	令和6年度末 現在高	令和7年度末 現在高見込額	令和8年度中増減見込		令和8年度末 現在高見込額
			令和8年度中 起債見込額	令和8年度中 元金償還見込額	
普通債	11,353,579,564	12,569,039,899	2,520,000,000	1,193,887,020	13,895,152,879
(1) 総務	525,940,119	556,995,420	150,700,000	68,136,833	639,558,587
(2) 民生	716,462,405	1,082,134,967	169,600,000	77,727,496	1,174,007,471
(3) 衛生	389,513,469	333,655,252	267,500,000	72,550,362	528,604,890
(4) 農林水産業	563,086,671	630,624,518	140,900,000	55,148,549	716,375,969
(5) 商工	94,271,456	89,792,959		7,842,320	81,950,639
(6) 土木	3,752,039,461	3,699,461,093	436,300,000	307,200,158	3,828,560,935
(7) 公営住宅	145,434,965	182,631,105	45,700,000	26,365,023	201,966,082
(8) 消防	192,183,146	385,181,943	3,600,000	26,271,292	362,510,651
(9) 教育	4,974,647,872	5,608,562,642	1,305,700,000	552,644,987	6,361,617,655
災害復旧債					
(1) 農林水産業					
(2) 土木					
(3) 教育					
その他	9,465,745,358	8,746,376,178		956,733,333	7,789,642,845
(1) 減税補てん債	15,493,040	4,778,527		4,778,527	0
(2) 臨時税収補てん債					
(3) 減収補てん債	195,874,394	438,680,820		17,784,653	420,896,167
(4) 調整債					
(5) 臨時財政特例債					
(6) 臨時財政対策債	9,055,501,936	8,140,673,508		900,537,488	7,240,136,020
(7) 国の予算等 貸付金債	198,875,988	162,243,323		33,632,665	128,610,658
合計	20,819,324,922	21,315,416,077	2,520,000,000	2,150,620,353	21,684,795,724

【令和8年度主な起債事業】

【総務債】

公共施設等適正管理推進事業
(庁舎整備事業・役場機能)
起債見込額：83,300千円

【民生債】

施設整備事業(下田こども園整備事業)
起債見込額：77,400千円

社会福祉施設整備事業(下田こども園整備事業)
起債見込額：61,900千円

【衛生債】

公共施設等適正管理推進事業
(リサイクルプラザ改修事業)
起債見込額：257,200千円

【農林水産業債】

緊急防災・減災事業
(じゅらくの里福祉パーク館空調改修事業)
起債見込額：76,500千円

【土木債】

公共事業等(石部駅周辺整備事業)
起債見込額：40,500千円

【公営住宅債】

公営住宅建設事業(市営住宅整備事業)
起債見込額：45,700千円

【消防債】

緊急防災・減災事業(防災行政無線更新事業)
起債見込額：3,600千円

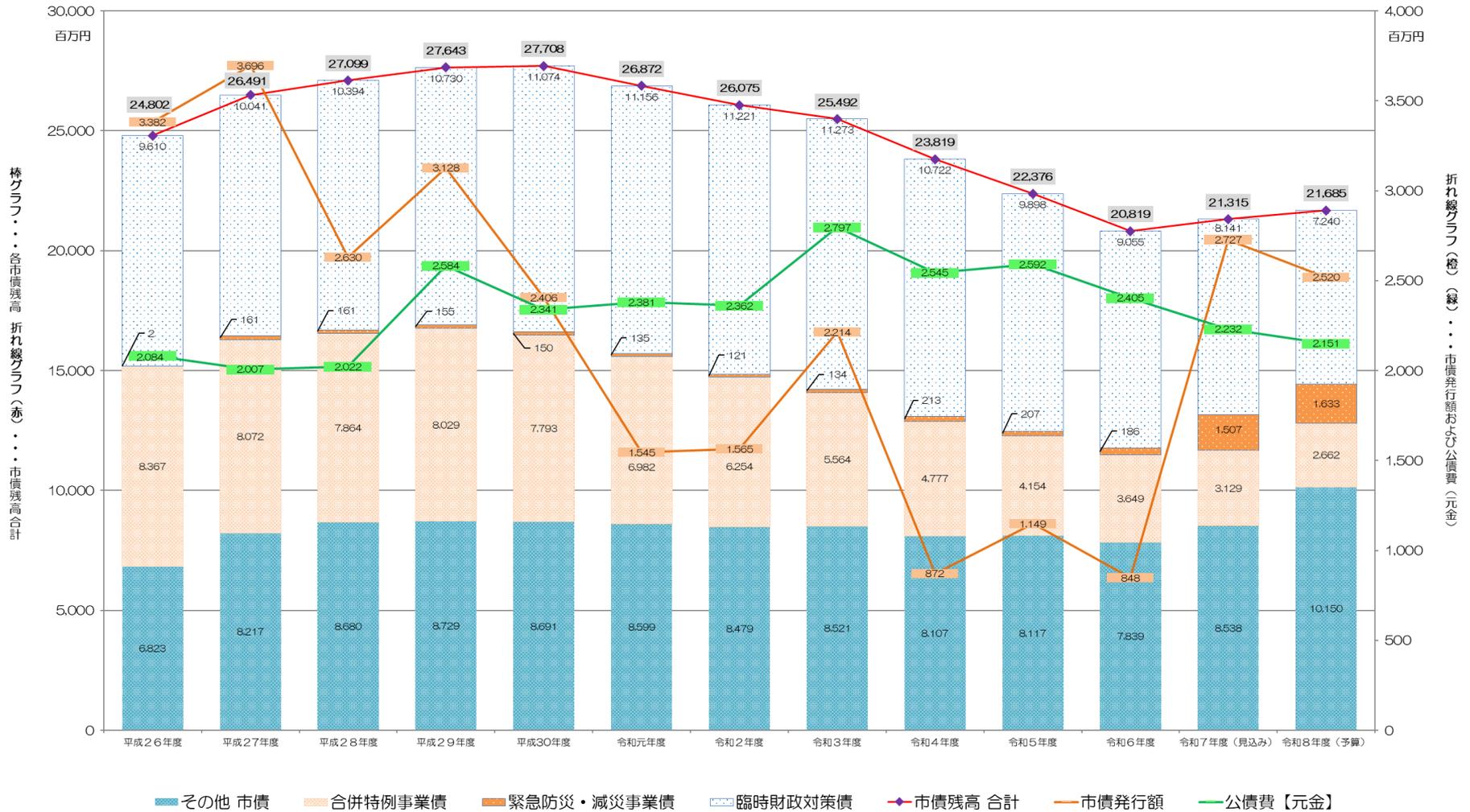
【教育債】

公共施設等適正管理推進事業
(甲西文化ホール改修事業)
起債見込額：502,300千円

公共施設等適正管理推進事業
(雨山体育館長寿命化改修事業)
起債見込額：490,100千円

臨時財政対策債は、国からの地方交付税の一部の代替措置として発行するもので、返済金(元利償還金)のすべてが後年度に地方交付税として措置されるため、他の地方債とは性質が異なるものです。

市債の年度末現在高推移



■ 地方消費税（地方消費税交付金）増収分の使途

【地方消費税交付金】 **16億円**〔R7年度：14億9,600万円〕

予算額の内、引き上げ分の地方消費税収（予算額の12/22）：8億7,272万7千円

引き上げ分の地方消費税収（市町村交付金含む）については、「消費税法第1条第2項に規定する経費
その他社会保障施策（社会福祉、社会保険および保健衛生に関する施策をいう。）に要する経費」に充てる
ものとするのが地方税法上明記されています。

（単位：千円）

事業名		令和8年度 当初予算	財源内訳			
			特定財源		一般財源	
			国（県）支出金	その他	引き上げ分の 地方消費税	その他
社会福祉	児童福祉事業	4,441,330	2,832,873	318,203	253,654	1,036,600
	老人福祉事業	184,698	55,369	52,770	15,051	61,508
	障がい福祉事業	1,651,016	1,191,426	40,061	82,476	337,053
	母子福祉事業	11,870	6,606	11	1,033	4,220
	生活保護扶助事業	550,866	416,208	1,600	26,158	106,900
	その他	702,389	182,479	59,255	90,561	370,094
社会保険	国民健康保険事業	299,279	172,690	0	24,886	101,703
	介護保険事業	637,385	26,641	4,988	119,087	486,669
	後期高齢者医療事業	813,225	112,276	41,217	129,698	530,034
	国民年金事業	10,055	9,955	0	20	80
保健衛生	母子保健事業	134,874	75,618	700	11,512	47,044
	予防事業	324,683	14,124	807	60,895	248,857
	国民健康保険診療所事業	91,324	0	0	17,954	73,370
	その他	202,203	0	39	39,744	162,420
合計		10,055,197	5,096,265	519,651	872,727	3,566,554

※地方消費税交付金（社会保障財源化分）は、各事業に要する一般財源の比率に応じて按分して充当しています。

■ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金関連事業

【推奨事業メニュー】 交付金対象事業費 8,102万円
交付金充当額 3,967万2千円

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者等に対する支援として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー）を受けて実施する事業

【充当事業】

- ① エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援事業
事業費（計画額）：2,504万円（充当額：1,126万8千円）
事業内容：食料品の価格高騰に伴い、市内に所在する民間保育所等の高騰する食材費を負担することで、給食費の増額を抑制することにより、保護者の負担の軽減を図る。
- ② エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯給食費抑制事業
事業費（計画額）：4,158万円（物価高騰分）（充当額：1,544万4千円）
事業内容：学校給食の提供を受ける小中学校・公立保育園等の給食費の増額を抑制し、保護者の負担軽減を図る。
- ③ こなんママパパ子育て応援クーポン券交付事業
事業費（計画額）：1,440万円（充当額：1,296万円）
事業内容：物価高騰による子育て世帯の経済的な負担軽減のため、こなん商品券を交付し、子育て環境の充実を図る。

※事業費および事業内容は、現段階での見込みであり、今後計画の見直し等により変更になる場合があります。
※事業費は、予算額と一致しない場合があります。

地域未来交付金事業 (採択後、国補助率1/2)



☆【地域未来推進型】・・・地域の多様な主体の参画を通じた地方創生に資する地域独自の取組
対象事業費 8,419万7千円 交付金充当額 4,197万1千円

★【デジタル実装型】・・・デジタル技術を活用した地域の課題解決や魅力向上に資する取組
対象事業費 2億6,309万7千円 交付金充当額 1億3,154万7千円

【主な充当事業】 ☆：地域未来推進型、★デジタル実装型

- ☆① 大人の社会見学事業 R8年度予算：165万円 (充当額：82万5千円)
事業内容：工場見学等を通して、地域産業の魅力为代表的なPRコンテンツとして集約し、市内外に向けて発信する。
- ☆② 産官共創プラットフォーム構築事業 R8年度予算：550万円 (充当額：275万円)
事業内容：既存の地域交通と企業共同送迎バスの役割分担により、コミュニティバスとしての資源を確保するため、社会実験の検討等を行う。
- ☆③ 住民主体の移動支援モデル事業 R8年度予算：275万円 (充当額：137万5千円)
事業内容：官民共創による新たな移動資源の創出として、運営ルール、財務モデル等を定め、事業展開の指針を定める。
- ☆④ 地域公共交通グランドデザイン策定事業 R8年度予算：82万5千円 (充当額：41万2千円)
事業内容：公共交通と、地域の特性を踏まえた他の移動手段を効率的に連携させ、持続性の高い交通ネットワーク構築の検討を行う。
- ☆⑤ 下田まちづくりセンター新築事業 R8年度予算：3,200万円 (充当額：1,600万円)
事業内容：施設整備に必要な実施設計を行う。
- ★⑥ 小中学校大型提示装置配置事業 R8年度予算：1億2,632万4千円 (充当額：6,316万2千円)
事業内容：小中学校の220教室に65型の電子黒板機能付き大型提示装置を設置する。

※予算額および事業内容は、現段階での見込みであり、今後計画の見直し等により変更になる場合があります。